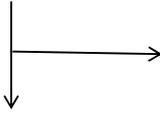


平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	韓国人遺骨調査・返還関連事業		担当部局	アジア大洋州局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成18年度		担当課室	北東アジア課		課長 小野 啓一		
会計区分	一般会計		施策名	I-1 アジア大洋州地域外交				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第二項及び第三項 外務省組織令第40条		関係する計画、通知等	平成17年6月の日韓首脳会談における韓国側からの要請 総理談話(平成22年8月)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	日韓両国関係の基盤を更に強固なものとするためには、過去に係る両国の諸懸案につき、人道的観点から、可能な限り真摯に対応することが重要であることから、韓国政府からの強い要請を受け、日本政府は朝鮮半島出身旧軍人軍属等の遺骨を韓国側に引き渡す際の御遺族の訪日費用を負担している。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	朝鮮半島出身の旧軍人・軍属及び旧民間徴用者等の遺骨の返還問題は、平成17年6月の日韓首脳会談において盧武鉉(ノムヒョン)大統領(当時)から日本政府の積極的な取組につき要請があり、その後、両国政府間で累次にわたる調整を経て、朝鮮半島出身旧軍人・軍属等の遺骨を韓国側に引き渡す際には、同遺族が訪日を希望する場合に、2泊3日の日程で日本に招聘し、日本で行われる追悼式等に出席せしめている。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	-	-			
		繰越し等	-	-	-			
		計	17	15	14	8	9	
	執行額	5	3	2				
	執行率(%)	29.41%	20.00%	14.29%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	20年度	21年度	22年度	目標値(23年度)
	朝鮮半島出身者の遺骨返還支援における人道的な協力。 右成果実績は、訪日した遺族数。			人	37	32	12	40
			達成度	%	37%	32%	15%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	遺族の訪日回数。			回	1	1	1 (2)	— (2)
単位当たりコスト	121(千円/1人)		算出根拠	22年度執行額/訪日遺族及び同行付添者数				
平成23年度(単位:千円)予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	韓国人遺族訪日招聘	7,177	8,037					
	韓国人遺族訪日招聘(韓国国内移動費)	367	264					
	旅費	667	326					
計	8,211	8,627						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>案件実施にあたっては、韓国政府との間で実施要領を策定し、的確に予算を執行していると考えられる。事業実施後には報告書(公電)を作成している。韓国政府との間で引き続き緊密な連携を図り、早期の遺骨返還を実現するためにも、現在の予算水準を維持することが必要である。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	－		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
－			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

外務省
1.8百万円



出張者2名
0.4百万円

【一般競争入札】

A. (株)エイチ・アイ・エス
1.4百万円

【韓国人訪日招へい業務】

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

A.(株)エイチ・アイ・エス			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
その他	ホテル宿泊料、航空賃、会場借料、 バス借上料、添乗員経費	2			
計		2	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エイチ・アイ・エス	韓国人訪日招へい業務	1.4	7	64.3
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	出張旅費	0.2	—	—
2	出張者B	出張旅費	0.2	—	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					